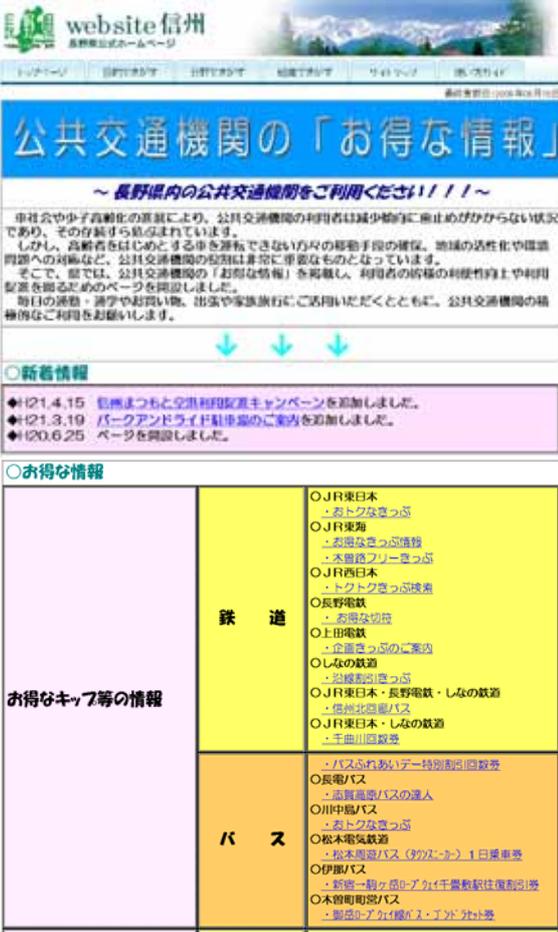


# 利用促進策事例集

## 運行開始に伴う各種イベント等

施策	具体事例
<p>愛称の募集</p>	<p>多数あり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周辺市町の多くで運行開始前（半年前の時期が最も多い）に市民から公募によって愛称を募集。</li> <li>・ 採用作品の応募者に賞品等の進呈を用意。</li> </ul> <p>(西宮市の例)</p> 
<p>新しいバスマップの作成・配布</p>	<p>多数あり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要な施設を図示してわかりやすくする。</li> <li>・ イラスト等を入れて親しみやすくする。</li> <li>・ イベントやキャンペーンに関する情報を告知して、バスを利用するきっかけづくりを促す。</li> </ul> <p>(舞鶴市の例)</p> 
<p>運行開始にあたってのセレモニーの開催</p>	<p>多数あり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集客施設などを利用したテープカット、デモ走行、PR活動</li> <li>・ 新しいバスに親んでもらうためのゆるキャラによるキャラバン</li> </ul>

積極的な情報発信・広報活動

施策	具体事例
<p>バスに関する利用状況等の定期的な広報・情報提供</p>	<p>長野県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内の公共交通に関する「お得」な情報（乗車券、キャンペーン、利用方法）に利用する方法を紹介</li> </ul>  <p>The screenshot shows a website titled 'website信州' with a navigation bar. The main heading is '公共交通機関の「お得な情報」' (Public Transportation 'Special Information'). Below this, there is a sub-heading '~ 長野県内の公共交通機関をご利用ください!! ~'. The text explains that due to an aging population, public transport usage is declining, and the site provides information to help. It lists updates: 12/4/15 added info on Nagano Prefecture's 'おとくきっぷ' (discount tickets), 12/13/19 added info on 'パークアンドライド' (park and ride), and 12/6/25 added a new page. A table titled 'お得な情報' (Special Information) is shown below, with columns for 'お得なキップ等の情報' (Special Tickets etc. Information) and '鉄道' (Railway) and 'バス' (Bus). The '鉄道' section lists JR East, JR East, JR West, Nagano Railway, and Utsunomiya Railway, along with various discount tickets like 'おとくきっぷ' and 'おとくきっぷの企業版'. The 'バス' section lists Nagano Electric Railway, Nagano Bus, and various bus services like 'バスふれあいデー' and 'おとくきっぷ'.</p>

車両のラッピング、アート塗装

神戸市（2007）

- ・「市バス走行環境改善キャンペーン」の一環で、造形大学の学生らのサポートを受けながら地元の幼稚園児や小学生が路線バスの車体へのペイントを実施。
- ・ キャンペーン期間中、市内の路線を走行。

地元の幼稚園児や小学生へのデザインの公募（季節毎などにテーマを決めて実施してもよい）

近隣の学生やNPOなどのサポートやアイデアを活用する。

停留所・バスなどへのネーミング（愛称）設定

神戸市交通局（2008～）

- ・ 2008 年度より試験的に導入（副名として路線図や停留所の表示、車内放送等に登場）
- ・ 停留所最寄りのスーパーや学校などが採用されている。

公共交通の利用啓発活動

施策	具体事例
<p>ノーマイカーデーの実施</p>	<p>熊本県（2008）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県、市町村、地元企業など 55 事業所・団体に協力を呼びかけ、環境月間に合わせて実施するノーマイカー通勤デーには、トップが率先する形で公共交通や徒歩を利用した通勤を実施。</li> <li>ノーマイカー通勤デーの登録時御意者・団体を対象に公共交通を利用してもらうために、毎月第 3 水曜日に県内のバス、市内電車等が半額で利用できる乗車券を配布。</li> </ul> 
<p>居住者モビリティ・マネジメントの実施</p>	<p>箕面市（2008）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 20 年度に実施した箕面市交通ネットワーク活性化のためのプログラムとして、粟生団地・桜ヶ丘地区の住民を対象に公共交通利用促進のためにTFPと呼ばれる方法を用いた居住者モビリティ・マネジメントを実施。</li> <li>公共交通を利用する意識が高まった結果、自動車から公共交通への利用割合を増やす世帯が増加した。</li> </ul>
<p>転入者モビリティ・マネジメントの実施</p>	<p>茨城県龍ヶ崎市（2005～2007）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市役所の転入者窓口において、公共交通に対する態度や転入前・転入後の交通行動を尋ねるための事前調査票を配布し、その場で記入してもらうとともに、一部の人々（情報提供群）には、「コミュニティバスの路線図・時刻表」や「バスの乗り方パンフレット」など、公共交通に関する情報を組んだツールを提供。</li> <li>事後調査の結果、自動車の利用回数が 2 割減少したのに対して、バスが 8 割、鉄道が 2 割それぞれ利用回数が増加した。</li> </ul> 

魅力的な利用促進イベント等

施策	具体事例
<p>クイズやスタンプラリーなどの開催</p>	<p>スルッと関西</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>加盟社局の鉄道・バスを利用して駅や営業所等に設置しているスタンプを押印して、目標達成者に景品を進呈。</li> </ul> 
<p>ウォークラリーや社会見学など参加型イベントの実施</p>	<p>京都市山科区（2004）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地元有志や NPO が主催して、地元小学校の児童を対象に、醍醐コミュニティバスに乗って醍醐のまちを子どもたちが探検する企画を実施。</li> </ul> 

住民との連携

施策	具体事例
<p>住民主体の公共交通への利用啓発運動</p>	<p>神戸市東灘区（2004～）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古くからの住宅地でありながら、バス不便地区である住吉台地区の住民が中心となって市民会議を発足させ、実証運行から本格運行へ結びつける。</li> <li>運行開始後も NPO の支援を受けながら地元のバスを守る意識を高めるための活動を展開。</li> </ul> 
<p>サポーター（バス乗車会員）制度</p>	<p>鹿児島県国分市（現：霧島市）（2001～2002）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サポーターを募集し、会員が会費を支払うことによりバス乗車時の運賃が無料となる。</li> <li>会費は3ヶ月分の一括払いで、大人2000円/月、小児1000円/月、家族割引700円/月（同居家族の2人目から）。</li> </ul> 
<p>住民による回数券の購入</p>	<p>青森県相馬村（現：弘前市）（1996～）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住民が一世帯当たり1000円/月の回数券を購入、村も補助金を出すことで既存バス路線を集落まで延長。</li> </ul> 

<p>アテンダントによる案内・誘導サービス</p>	<p>IGR いわて銀河鉄道</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>不案内な通院の高齢者の鉄道利用促進のために、指定列車による乗車～降車、乗り換え時のサポートを実施。</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>アテンダントが乗務</p> </div>
---------------------------	---

情報サービスや設備の充実等

施策	具体事例
<p>主要なバス停でのベンチ・上屋の設置( 広告付きバス停留所上屋等)</p>	<p>多数あり( 主要都市)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広告パネルに掲出される広告の収入によって、上屋の製造、設置、その後の清掃や維持管理までを賄う事業で、交通事業者や自治体に一切の費用負担なく、バス停留所上屋を整備することができる、PPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ)事業の一つ。</li> <li>横浜市交通局が実施した利用者への調査では、その多くが導入に好意的との結果がある。</li> </ul> <p>(神戸市の事例)</p> <div style="text-align: center;">  </div>
<p>運行情報の提供( バスロケーションシステムの導入)( 携帯で確認可等)</p>	<p>日立自動車交通(東京都)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>低コストでの導入が可能</li> <li>利用者はPCや携帯電話の端末を用いて運行情報等の入手が可能。</li> </ul> <p>(C社の低コスト型バスロケーションシステムの例)</p> <div style="text-align: center;">  </div>

<p>来訪者用の観光用バスマップの作成・配布</p>	<p>三岐鉄道北勢線（三重県）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北勢線対策室など関係機関が協力して沿線への来訪者を対象に、沿線の観光、イベント、みどころなどを紹介した「北勢線ぶらり観光マップ」を配布。</li> <li>利便性向上のために、三岐線も乗り降り自由となる「1日乗り放題パス」を発売。</li> </ul> 
----------------------------	---

商業施設との連携

施策	具体事例
<p>エコ・ショッピング制度の導入</p>	<p>神戸市（2004～）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>百貨店・商店・施設などへ市バス・地下鉄で来店の利用者を対象に、復路運賃の負担や景品の進呈や商品・飲食代の割引などのサービスを実施。</li> </ul> 
<p>商業施設等とタイアップしたクーポン付き乗車券の発売</p>	<p>兵庫県三木市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティバス「みっきい」号を利用したクーポン付き乗車券を発売。</li> <li>吉川町にある温泉施設への往復乗車券と入浴施設の入場料（さらに特典あり）がセット。</li> </ul> 

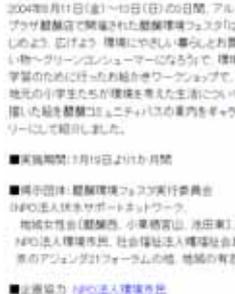
<p>ポイントサービス</p>	<p>神姫バス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICカード「NicoPa」の利用者がニコパクラブの会員登録を行うと、提携店舗への来店やのショッピング等でカードを提示すると、バス等での運賃割引に利用可能なポイントがもらえる。</li> </ul> 
-----------------	--

他のモードとの連携

施策	具体事例
<p>鉄道との乗り継ぎ改善</p>	<p>岩手県交通ほか（バス）+ I G Rいわて銀河鉄道（鉄道）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 系列会社以外では珍しい鉄道とバスの乗り継ぎ割引（最大 20%引き）を行う企画乗車券「すごe-きっぷ」を発売。</li> <li>・ 市内バスと鉄道を料金面でサポートすることで、公共交通の利用を促進するとともに、利用者を増加させることによる収益改善を期待。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>バスと鉄道が連携した割引乗車券の発売</b></p> <p>現在IGRと岩手県交通・岩手県北バスでは、列車とバスを乗り継いで利用できる便利で、なきっぷも2種類発売していますが、発売期間をさらに1年間延長することを決定しました。系列会社でない鉄道とバスの乗継割引は全国的にも大変珍しい試みです。</p> <p style="text-align: center;"><b>『すごe-きっぷ』(すごいきっぷ)</b></p> <p><b>1. 商品の内容</b> IGR東子駅～盛岡駅前と盛岡駅前～盛岡バスセンター、みずほ銀行・青春館前間の路線(駅心循環バス『でんでんむし』含む)が1日乗り降り自由!</p>  <p><b>2. 金額</b> 大人 <b>800円</b> (通常1日乗した場合1,000円～900円) こども <b>400円</b> (通常1日乗した場合500円～400円) <b>最大20.0%割引!</b> ※乗り降り自由なので、乗りば乗るほどお得です。</p> <p><b>3. 発売および利用期間</b> 平成21年3月31日～平成22年3月31日(当日のみ発売)</p> <p><b>4. 発売場所</b> IGR東子駅～盛岡駅前各駅</p>

<p>自転車駐輪場の整備</p>	<p>多数あり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広幅員の歩道や河川敷、用水に蓋がけなどの方法を用いて、自転車とバスの連携（乗り換え）を図り、公共交通の利便性向上を図っている。</li> </ul> <p>(岡山市の事例)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>パーク&amp;ライドの推進</p>	<p>多数あり</p> <p>観光地や市街地における交通渋滞の緩和等</p>

教育や地域との連携

<p>施策</p>	<p>具体事例</p>
<p>小学校と連携しての学校モビリティ・マネジメントの実施</p>	<p>大阪府教育委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府で進めているTDM（交通需要マネジメント）施策の一環として、クルマに過度に依存しないライフスタイルへと意識づけてもらうことを目的として「交通・環境学習プログラムを実施」</li> </ul> <div style="display: flex;">   </div>
<p>バス車内でのミニパブリックスペースの設置</p>	<p>醍醐コミュニティバス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 沿線の学校や住民から募集した絵画作品等を車内広告枠等で展示</li> </ul> <p>みどりのえかきやさん展 醍醐コミュニティバスが「動く市民ギャラリー」になる！</p> <div style="display: flex;">   </div>

バスサービスの改善・路線バスとの連携

施策	具体事例
夜間時間帯における運行便数の増便	阪急バス 箕面中央線や如意谷線などにて、増発、夜間時間帯の延長等を実施。
地区によるバスサービスレベルの差の改善（路線の改善・新設や増便等）	
路線バスとのダイヤの一体化・連携	
IC カード車載器の搭載	多数あり 関東のPASMOエリアや関西のPiTaPaエリアではICカードが利用できる事業者・路線が順次拡大してきている。

その他

施策	具体事例
新しいライフスタイルの提案	
コマーシャルメッセージ	神奈川県相模原市（2009） ・ コミュニティバスのうちの1台について、バイオディーゼル燃料を使用し、環境負荷の軽減を図っていることをPR。  
市民や地元ゆかりの有名人による車内の合成音声放送	